

2022年1月5日

壬寅の年

公益財団法人 国際通貨研究所
理事長 渡辺 博史

明けましておめでとうございます。

昨年は、新型コロナウイルスという大災禍はなかなか収束する気配も薄く、日本だけは理由も分からないままに沈静化して来たものの、ギリシャ文字のおさらいのように引き続き新種株の発生で、新たな波の襲来に全世界が備えねばならないという臨戦態勢の中で年末を迎えました。After Corona ということはどうも望み薄のようですが、Stay safe with Corona くらいになるために、何が必要かという手がかりを探るべく、自称「恒例」の十干十二支を遡る作業をして行きましょう。

今年は十二支の「寅 とら」年で、十干では「壬 みずのえ」にあたり、「壬寅 みずのえとら」年ということになります。「寅」は十二支の三番目、「壬」は五行説の木火土金水のうちの「水」の兄（陽陰）ということで9番目。十干十二支の組み合わせの60干支でいえば、39番目にあたります。

壬寅の運氣について語る能力は無いので、例年同様、単に過去の壬寅の出来事を見て行きましょう。

先ずは60年前の1962年ですが、時代を揺るがした「60年安保」騒動の結果として定められた日米安保条約改定が発効しています。今なお、日本の外交の基本スタンスとなっている両国の関係を明確にした条約です。そして世界を震撼させた不安定要因としては、キューバ危機が起きました。第二次世界大戦後の米ソの冷戦の過程の中で、もっとも「熱戦」に近づいた時点でした。米国の対応を読み誤ったソ連がキューバへの核配備に歩を進めたものの最後の最後に判断を改め、航路の反転をしたという極めて緊迫した出来事でした。現在、米中という新たな組み合わせの中での緊張、対峙がやや先鋭化しつつありますが、このような読み誤りが起こらないことを祈りたいものです。アートの世界では、人種対立の構図とシェークスピアの物語を絡ませた「ウエストサイドストーリー」の映画は1961年12月23日に日本で公開され、1963年5月17日までの511日間にわたるロングランがされ、1962年の映画の動員記録を誇りました。ビートルズのレコードデビューもこの年でした。また、日本のテレビ受信者の数が1000万人を超え、その後、その受信画面の真ん中で活躍した王貞治の一本足打法が始められています。

国内の経済事象を見ると、国産飛行機 YS-11 が完成し、首都高速道路の最初の供用区間が開通しています。

そして、その 60 年前の 1902 年には、日英同盟が締結されています。初めて締結された「平等条約」という認識から、日本人の英国に対する過大評価の一因となっていますが、その後の国際社会への日本の対応を良くも悪くも規定したものであることは間違いありません。前の米国大統領のように「My country First」を声高に言ったわけではありませんが、1930 年代でも、2000 年代においても、自国利害に重点をおいて、世界全体と言う大局観も無く、様々な判断をした英国ですが、流石に最近では反省の結果か行動の改善が見られます。米中印という三大国が否応なくウエイトを高めていく中で、それに適正な掣肘を加える中規模国連合の仲間としては、やはり独、仏とともに行動を共にしたい国です。国内では、八甲田山雪中行軍による遭難という悲惨な出来事が有りました。状況認識と判断の遅れ、そしていったん決めたことへの拘泥という、往々にして指摘される日本の悪弊の一つの現れであり、我々にはこれを二度と繰り返さないという覚悟が改めて必要になると思います。気が重くなる話だけでは何ですから、楽しい話としては、同年、ロスアンゼルスにおいて初の映画館が開設されました。また、私大の雄、早稲田大学が初の私立大学として開校され、その後幾多の有為の人物を輩出しています。

さらに 60 年遡った 1842 年には、江戸時代の三大改革の一つである天保の改革が行われました。水野忠邦が主導し、綱紀肅正とともに、ある意味での経済自由化を図りましたが、既に体力及び威信を失っていた幕府では、乏しい成果は残せなかったと評価されています。海外に目を向けると、南京条約という不平等条約が結ばれて二年間続いたアヘン戦争が終結しました。香港問題のきっかけでもあり、英国が残した傷の一つです。それでも、日本では、これをきっかけとして、自立・自存に向けての体力造りの必要が真剣に議論されるという「良い」効果をもたらしています。ただし、江戸幕府が異国船打払い令を出した時点では、まだこの議論が煮詰まっていたわけでは無いようでした。

そして、1782 年には、江戸時代の四大激烈飢饉の一つであった天明の大飢饉が岩木山、浅間山の噴火も一因として発生して、1788 年まで続いています。東北地方を中心とした大規模な人口減までもたらす甚大な被害をもたらしました。海外に目を向けると、フレーベルがドイツで生誕しています。幼児教育に一生を捧げ、初の幼稚園を開設しています。

その前の 1722 年には、復活祭の日にイースター島が発見され、その日にちなんだ命名がされました。

また、1662 年には、鄭成功が台湾からオランダ東インド会社を駆逐しています。このオランダ東インド会社は 1602 年に設立された組織であり、僅か 60 年の間にポルトガルの後を追ってユーラシア大陸の東岸にまで勢力を築き上げていたものでした。今でも欧州諸国が台湾を呼ぶときに用いる Formosa はポルトガル語で「美しい」という意味です。漢字では美麗島とも呼ばれるこの地をめぐる深刻な緊張が今後生じないことを期待したいものです。国内では江戸時代の絵画の流れを創ったとも言われる狩野探幽が生まれ

ています。二条城、名古屋城の障壁画など、いくつもの秀作を残しています。

とりあえず、ここら辺で終わりにしましょう。60年後の2082年の時点で、「この2022年はどんな年だ」と振り返られているかには関心が有ります。若い人に大きく期待したいものです。

(IIMA メールマガジンへの寄稿)

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべて御客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、その正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。

Copyright 2022 Institute for International Monetary Affairs (公益財団法人 国際通貨研究所)

All rights reserved. Except for brief quotations embodied in articles and reviews, no part of this publication may be reproduced in any form or by any means, including photocopy, without permission from the Institute for International Monetary Affairs.

Address: Nihon Life Nihonbashi Bldg., 8F 2-13-12, Nihonbashi, Chuo-ku, Tokyo 103-0027, Japan

Telephone: 81-3-3510-0882

〒103-0027 東京都中央区日本橋 2-13-12 日本生命日本橋ビル 8 階

電話 : 03-3510-0882 (代)

e-mail: admin@iima.or.jp

URL: <http://www.iima.or.jp>